



## \* デンマーク生活便り ⑩ \*

### 高齢者福祉(1)

理事長 千葉忠夫

デンマークは日本と比較すると高齢化の速度は緩やかで、少子化が止まっている事も加えて高齢化率は約 18% と高くない。2030 年に至っても現在の日本の高齢化率 25% より低い程である。世界中のいずれの国でも昔は三世代家族が存在した。年老いた両親は家長である長男か長女が面倒を見るのは当たり前のことであった。デンマークもその例外ではなかった。かつて子供、障がい者、老父母の世話は家庭で女性が担っていたが、第 2 次大戦後女性の社会進出が進み、また核家族化が進んだことで、その担い手である女性が家庭内にいなくなり、福祉を女性に委ねることが不可能な状態になって来たのだ。当然国は女性に代わって児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉等を担当し、充実しなければならなくなった。これらの社会福祉政策を国の責任で国民に保障することによって出来上がって来たのが社会福祉国家デンマークなのである。

私が社会福祉を学ぶ目的でデンマークに渡った 1967 年は、国が社会福祉国家を目指し初期の社会福祉国家が形作られた時であった。当時既に殆どの家族が親子別居している状態であった。別居の老父母が自身では生活できない状態になると養老院 (Alderdoms hjem / Gamles hjem) に入所した。健康な在宅高齢者で家事等が思うように出来ない人に対しては家政婦 (Husmoder afløser) が派遣されるようになった。これが現在のホームヘルパーの始まりである。

高齢者福祉は高齢者の位置づけ(定義)を如何に観るかによって変わってくる。デンマークでは 1960 年代は高齢者福祉に浴している全高齢者の約 15% の高齢者を病人と診ており、この頃から出来始めた特別養護老人ホーム (Plejhjem) に収容した。高齢者を病人と看做していたので職員は当然医者を長とする看護職が多くを占めていた。1970 年代に入ると高齢者に対する見方が変わってきた。特別養護老人ホームに収容されている者も在宅でホームヘルパーや訪問看護師の支援を受けている者も全て高齢者は病人ではなく、定年退職者で余生を送る者たちと位置づけた。しかしながら彼らに対する支援のあり方は従来とあまり変わ

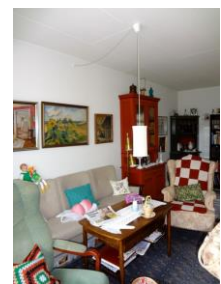
ることなく医療関係職員が主力となっていた。

高齢者に対する見方が大きく変わったのは 1980 年代からだ。これまで社会民主党政権下で社会福祉に力を注いだ結果、国の累計赤字が大きくなり政権交代を余儀なくされた。変わって登場した保守連合政権は社会福祉には莫大な予算が必要だがこれまで為した福祉レベルを下げるわけには行かないと判断した。福祉政策の中でも高齢者福祉に一番予算を必要とすることが分かったので、新政権はこれからのデンマークの高齢者福祉を如何にすべきかを模索するため「高齢者福祉諮問委員会」を発足させた。この諮問委員会の答申が現在のデンマークの高齢者福祉政策に引き継がれ実施されている。

即ち、高齢者は病人でもなく定年退職者で余生を送る者でもない。高齢者は第三の人生を送る者だと位置づけ、第三の人生とは生き甲斐のある人生であるとした。答申は高齢者福祉の基本政策として「今後デンマークは特別養護老人ホームを作らない」と「可能な限り在宅」を打ち出し、高齢者福祉三原則を発表した。1、継続性：これまで過ごしてきた日常生活のパターンを変えないようにすること。2、自己決定：施設に収容されていても在宅でも日常生活は本人の意思により決定される。3、自己資源の開発：これまでに培った知識、技能技術を活用して社会貢献すると共に自分の生き甲斐ともする。

この高齢者福祉三原則に加筆すると「継続性」を実現させるため 1、機能回復訓練と現状維持訓練の実施。2、訪問看護師やホームヘルパーの派遣。3、補助器具の無料貸与。4、住宅改造。5、配食サービス。等を実施し在宅を可能にした。「自己決定」は高齢者の福祉が実施される場合において本人の合意無しでは何事も決定されないのである。「自己資源の開発」本人が持っている知識、技能技術のみならず体力をも活用し「出来ることは自分でやらせる」のである。痒いところに手が届くのが日本の介護かもしれないが、デンマーク人は高齢者の体力維持のためにも出来ることは自分でやらせることに徹底している。

継続性を重視した高齢者住宅  
(伴美奈子会員撮影)



## 千葉理事長が明海大学で講演

監事 太田克彦

千葉理事長は本年5月15日(木)、同大学浦安キャンパス(在千葉県浦安市)にある「ホスピタリティ・ツーリズム学部」(観光学部)で、「デスティネーション研究Ⅱヨーロッパ」の講義の一環として、一時限を任されて「北欧の国社会福祉国家デンマーク」の演題で約90名の受講生を対象に講演を行いました。

渡航後既に半世紀に及ぶデンマーク在住経験を生かして、ヨーロッパの小国デンマークが如何に魅力ある国であるかを認識して貰うために、デンマークの古城やチボリ公園、LEGOLANDのほかアンデルセン関連の観光名所などを、最近千葉理事長が監修したPower Pointを使用して、観光スポットとしてスクリーンに映写して紹介したほか、マイクを持って教室を一回りしながら、学生に直接質問をしてその場で回答を求めるデンマーク流の講義の進め方を実践しました。



同学部の受講生は大半が女子学生で、主として研究対象として採り上げた国々の観光に関わる事柄に興味がある様子でしたが、デンマークは小国ながら歴史的に国家の成り立ちからして福祉国家として評価が高い(現在は世界一幸福な国である)ことを紹介されたことに加え、アンデルセンの童話の舞台に多数登場するような観光スポットの多い「おとぎの国」として魅力的な国であることを認識したようです。

今回の講演が受講生の研究の一助となることは勿論のこと、デンマークでは小さい時から身につけている自ら考えて発言し行動すると云う習慣が、我が国でも学生時代から理解が深まり、国家の根幹を形成する主権在民という考え方に繋がれば幸いと感じた次第です。

なお当日配布した資料の一部を(一部割愛して)右欄に紹介します。

### デンマークに関するトピックス：

1. デンマークは「幸せな国」番付(2013年米コロンビア大学地球研究所調査)世界156か国中で世界一。(上位5か国はデンマークに続いてノルウェー、スイス、オランダ、スウェーデン、日本は第43位)  
なお、国民総幸福量GNH(Gross National Happiness)＝「国民全体の幸福度」を表す指標がブータンで提唱されたが、2006年に英レスター大学が行った世界178カ国を対象とした「GNHランキング」でも1位がデンマークで上位の北欧諸国(4位アイスランド、6位フィンランド、7位スウェーデン)に次いで、8位がブータン王国、日本は90位となっている。
2. 東日本大震災で被災した東松島市は日本政府の環境未来都市プロジェクト対象都市に選出され、デンマークが官民挙げて同国の経験やノウハウを提供するコンソーシアム(注・協会、連合)を組成し、同市を支援して頂いています。
3. デンマークのレストラン・ショップほか
  - ①「ロイヤルカフェ」銀座三越店1F
  - ②「4R Danish Café」東京国際フォーラム1F
  - ③「デザートサーカス」(洋菓子店)伊勢丹新宿店B1に世界第1号店開店
  - ④ PANDORA 宝石店 銀座ほか全国8カ所
  - ④「TIGER」雑貨店(北欧の100円ショップ)大阪に続き原宿に開店
  - ⑤「NOMA」コペンハーゲン、世界一のレストラン(英レストラン誌2014版)来年(2015)東京に進出決定
4. "LEGOLAND Discovery Center" デックス東京ビーチ(300万個超のレゴ・ブロック)2012年にオープン

### 主要参考文献：

1. 「米欧回覧実記」久米邦武著  
(岩倉具視米欧使節団書記) 岩波文庫
2. 「デンマルク国の話」信仰と樹木とをもって国を救いし話 内村鑑三 (岩波文庫/青空文庫)
3. 『世界一幸福な国デンマークの暮らし方』(PHP新書618) 千葉忠夫著
4. 『格差と貧困のないデンマーク』～世界一幸福な国の人づくり～(PHP新書720) 同上
5. デンマーク流「幸せの国」のつくりかた～世界でいちばん住みやすい国に学ぶ101のヒント～ 錢本隆行著 (明石書店)
6. 「デンマークの歴史教科書—古代から現代の国際社会まで—」 錢本隆行訳
7. ノーライゼーションが生まれた国・デンマーク 野村武夫著 (ミネルヴァ書房)
8. 「長阿彌幹生のデンマーク読本」(教育文化研究所=福岡県筑紫野市)

## \* 日本を憂える⑨ \*

副理事長 川島正仁

坂本竜馬の人生哲学

豪胆そうに見える竜馬ですが、ほかの英雄と同様に繊細な心を持ち合わせたナイーブな人間でもありました。

「世に生を得るは事を成すにある」  
「業半ばで倒れてもよい。その時は、目標の方角に向かい、その姿勢で倒れよ。」

「地球を動かしているのは、思想ではなく経済だ。」

「いったん志を抱けば、この志に向かって事が進捗するための手段をとり、いやしくも弱気を発してはいけない。たとえその目的が成就できなくとも、その目的への道中で死ぬべきだ。」

竜馬はわずか 31 歳の若さでこの世を去りますが、これほどの「人生哲学」を体得していたのです。時代は人を作る、と言いますが、坂本竜馬に限らず、この幕末時代のヒーローたちの考え方は実に凝縮していました。

「今は！」私は幕末よりもさらに複雑な厳しい社会環境にあると思います。しかしながら物は溢れ、お金も必要以上に流通し、人々はこの「見せかけ」の中に埋没してしまったのです。

## \* ご意見を募集します \*

今後のNPO活動の充実のために、次の点について会員の皆様のご意見を募集します。

1 NPO法人「日本・デンマーク生活研究所」の会員として、デンマークの何についてより詳しく知りたいと感じていますか。

2 日本をデンマークのような「本当の民主主義の国」にするためにはデンマークのどんな所を見習うべきか、またどうしたらそれが実現できると考えていますか。

3 その他、日本の現状について思うこと、デンマークに学んで思うことなど何でも。

会報に載せる場合、趣旨を変えずに文章を縮めたり一部分だけ取り上げることがあります。匿名はご遠慮ください。紙面の都合もありますので、できるだけ簡潔に書いてください。

締め切りはありません。

郵送の場合は封筒の住所、e-mailの場合は [t.f.moteki@hb.tpl.jp](mailto:t.f.moteki@hb.tpl.jp) までお送りください。

## 総会の報告

2014年度総会は5月18日に開催されました。概要を報告します。

平成25年度の「活動報告」「収支決算報告」「監査報告」平成26年度の「会費」「事業計画」「収支予算」が承認されました。

また本年は役員改選の年に当り、新役員が選出されました。

### 年会費について

年度後半(10月1日～3月31日)に入会する場合、その年の年会費を半額とし、翌年度から正規の年会費とすることになりました。入会金は割引対象ではありません。

鹿児島島の会員から、会費を月額制(月500円)にすると年度途中でも勧誘しやすい、という提案をいただき、理事会で検討してきましたが、①毎月500円を振り込むことになると振込手数料が年間では高額になる。②会費の振り込み状況をチェックする会計の仕事が膨大になり、ミスも生じやすくなる。③年額では従来よりも高くなるが、会費値上げの正当性がない。などの理由で、上記のような提案をし、承認されました。

### 研究会・講演会の開催

現在、東京でデンマーク研究会をほぼ月一回開催していますが、地方でこのような研究会を開きたいという希望があれば、必要に応じて前田理事他が手助けをさせていただきます。

また、多彩な講師による講演会の可能性を追求することになりました。

### 新役員の顔ぶれ

久保吉丸理事が退任し、川島正仁元理事が新たに理事に選出されました。

理事長 千葉忠夫

副理事長 茂木俊郎 川島正仁

事務局長 前田正志

理事 野屋敷いとこ 田村啓子 砂押櫻子

茂木ふみ子

監事 太田克彦 児玉照男

会員の皆様には、各承認事項の詳細および新役員会の職務分掌について、別紙でお知らせします。

本年の総会は101名の会員数に対して、出席会員数と委任状の合計が53というきわどい状況でした。来年の話ですが出席が難しい場合は必ず委任状の提出をお願いしたいと思います。



**\* 真の民主主義とは ⑩ \***

理事(事務局長) 前田正志

北欧の民主主義の基盤にバイキング時代以来の伝統が大きく影響していると考えます。バイキングのリーダーは血筋よりも能力が重視されます。航海や戦闘では誤った判断がされるとチーム全員が生命の危機に瀕するからです。故郷の家族の生活にも影響します。たとえ王の息子でも、リーダー失格の烙印を押され、新しく選ばれたリーダーに取って代わられる場合があります。

現代のデンマークでも会社等の役職は公募による実力本位。経験と実力がなければ役職につけませんし、チームをうまくまとめられなければ役職を続けられません。実力本位でリーダーを選ぶ。この伝統が選挙でしっかりと自分達の代表を選ぶ基盤となっているのではないのでしょうか。

**【第10回の実践】**

リーダーの選び方について再考しよう。

自分がリーダーならば、リーダーとしてふさわしい働きをしているか見直そう。

**\* 通常総会のお知らせ \***

2015年度通常総会の日が決まりました。

**☆ 2015年5月16日 土曜日 午後1時から**

会場は、今年の総会と同様TKPスター貸会議室 日本橋小伝馬町(中央区日本橋小伝馬町4-1 井門小伝馬町ビル2F)を予定しています。

日程の詳細については後日改めてご案内したいと思います。

**右欄・京都研修塾デンマーク人講師の紹介**

Lasse Hougaard Pedersen 社会民主党、18歳 男子高校生、今年1月1日から市議員。

Signe Welander Sørensen 保守党、3年前19歳の女子高生で市議員に当選、現在は国会議員を目指す大学生。

**☆ 第5回研修塾参加者募集 ☆**

**~Weekend Folkehøjskole in Kyoto~**

**・日本を住みよい国にするための方程式・**

協賛 同志社大学社会福祉学会

Weekend Folkehøjskole は閉塞感が漂う我が国の将来を如何にして築いていくかを社会福祉先進国デンマークに学び考える実践型短期宿泊形式の研修塾です。今回はシンポジウムに同志社大学社会福祉学会の協賛を得て開催します。

**女性と若者の社会進出・政治参加**

**~デンマークの青年政治家を迎えて~**

第5回研修塾は、下記により開講します。

A 全日程(2泊3日)の参加者

B 第2日目午後のシンポジウムだけの参加者

**☆開講日：2014年9月19日(金)~21日(日)**

☆会場 場：シンポジウム 同志社大学新町キャンパス 臨光館3階302号室

その他の研修 関西セミナーハウス

☆募集人員：A 研修施設の関係で先着20名を予定

：B Aの申込者以外に先着160名

☆参加費用：A 33,000円(会員30,000円)

※研修・宿泊・食費含む。飲み物代は別です。

：B 2,000円(学生は1,000円・高校生以下無料、会員は10%割引)

☆研修内容：

19日 15時集合 オリエンテーション 懇親会

20日 13時から17時シンポジウム

A 午前講義 夕食後グループワーク

21日 グループワークの発表 昼食後解散

☆申し込み・問い合わせ先：当研究所事務局

E-mail：[masashimaeda@hotmail.com](mailto:masashimaeda@hotmail.com)

Fax：0475-44-4310

☆募集期限：2014年9月12日(金)

同封の申込用紙または同様の書式にてお申し込みください。

定員内の希望者には振込用紙をお送りします。また定員外の方には、その旨ご連絡申し上げます。

**編集後記** 国会議員にとって主権者とはどのような存在なのか聞いてみたいものだ。★選良と言えれば聞こえは良いが、主人は主権者国民であり、世論とは主人の意思である。議員及び内閣は国民の意思の代行者である。★一般に代行者が主人の意思に反する事を行うなどは許されず、解任されるのが世の理である。★然るにわが国では代行者たる議員諸氏が指導者だと称して、時には主人の意思に逆らっても決断することが責務だと強弁している。世論に従うことは大衆迎合だと切り捨てようとする。★この国で民主主義は一体いつになったら機能するのだろうか。(茂木俊郎記)

発行所

〒292-0801

千葉県木更津市請西4-6-9

Tel:0438-36-3565

お問合せTel:090-9827-9262

茂木俊郎

NPO法人ホームページ

<http://www.djsli.com>

メールマガジンの申し込みはホームページからお願いします。